

## 請負事業体及び立木販売における災害発生報告（休業4日以上）

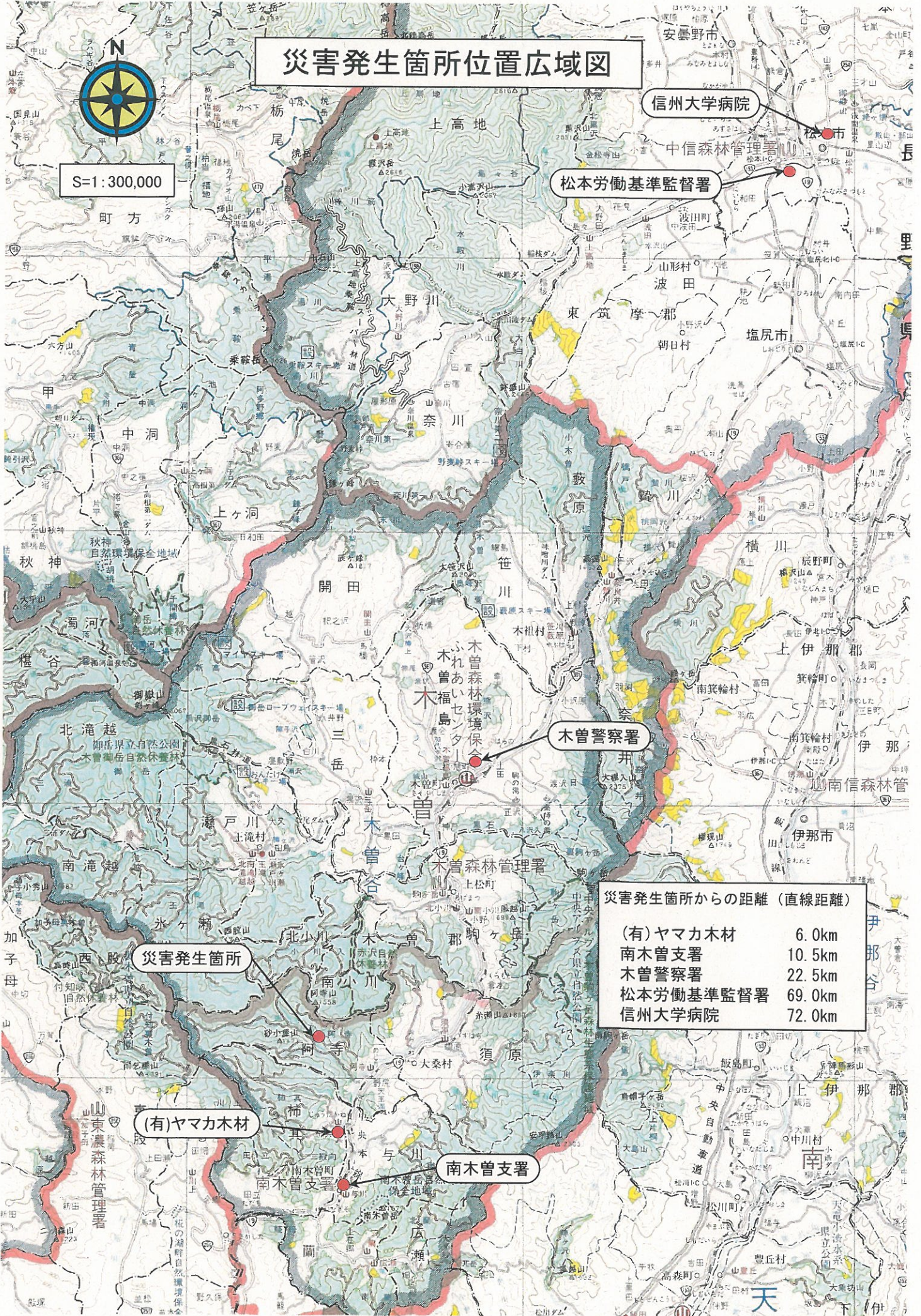
26-号外1

1 署（所）名	木曾森林管理署 南木曾支署
2 事業の種類	請負事業（造林事業）
3 災害発生日時等	平成26年5月18日（日）9：00頃 怪我の程度：広範性軸索損傷 休業見込み：不明
4 災害発生場所	長野県木曾郡大桑村 阿寺国有林1090ろ林小班
5 契約相手方	有限会社 ヤマカ木材 代表取締役 勝野 英一
6 事業実行事業体	同上
7 被災者氏名・年齢等	年齢：79歳 性別：男 2の事業の経験年数：59年 雇用区分：事業主 社会保険加入状況：労災（特別加入）、健康
8 従事作業	森林環境保全整備事業（育成受光伐）の現場管理業務
9 災害概況	<p>当日被災者は、会社を6時30分に出発し、途中の阿寺溪谷の入口において他の現場班も含めた朝のミーティングを行った。</p> <p>7時10分頃、当該作業に従事する社員14名（現場代理人1名、重機オペレーター3名、ワイヤー外し3名、荷掛4名、伐倒3名）とともに現地に到着し、午後から予定されているヘリ集材に備えて、重機オペレーター3名が行っていた荷卸し盤台付近の整理作業を見守っていた。</p> <p>被災者は、プロセッサの調子が悪かったことからオペレーターBと打合せを行い、プロセッサの調子を見ながら同時に周囲の状況確認等を行っていた。</p> <p>9時頃、グラップルのオペレーターAが玉切り材（人工ヒノキ、元口約30cm、長さ6.2m）を移動させようと、元口近くをグラップルで持ち上げたところ、予想以上に木材が旋回し、近くでプロセッサのオペレーターと打合せを行っていた被災者に当たり、その反動でプロセッサ左側の乗降部へ頭部を打ち付け、被災した。</p> <p>オペレーターBは災害発生を同僚に伝え、それを聞いたオペレーターCは1km先の受信可能地点へ向かい救急車の要請を行った。</p> <p>9時25分頃、救急隊が現地に到着し救急隊の判断によりドクターヘリの要請を行った。</p> <p>9時40分頃、ドクターヘリが現場に到着し、10時10分頃に信州大学病院へ移送した。</p>
10 その他特記すべき事項	

# 災害発生箇所位置広域図



S=1:300,000



災害発生箇所からの距離（直線距離）

(有)ヤマカ木材	6.0km
南木曾支署	10.5km
木曾警察署	22.5km
松本労働基準監督署	69.0km
信州大学病院	72.0km

災害発生箇所

(有)ヤマカ木材

南木曾支署

信州大学病院

松本労働基準監督署

木曾警察署

木曾森林管理署

東濃森林管理署



S=1:20,000

# 災害発生箇所位置図

長野県木曾郡大桑村 阿寺国有林1090林班

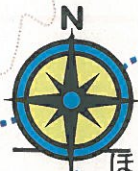
S=1:20,000

南 小 川



災害発生箇所

請負契約箇所



# 災害発生箇所位置詳細図

長野県木曾郡大桑村 阿寺国有林1090林班

S=1:5,000

S=1:5,000

野尻向

1091

小川殿(野尻向)林道

野尻向

1090

災害発生箇所

1086

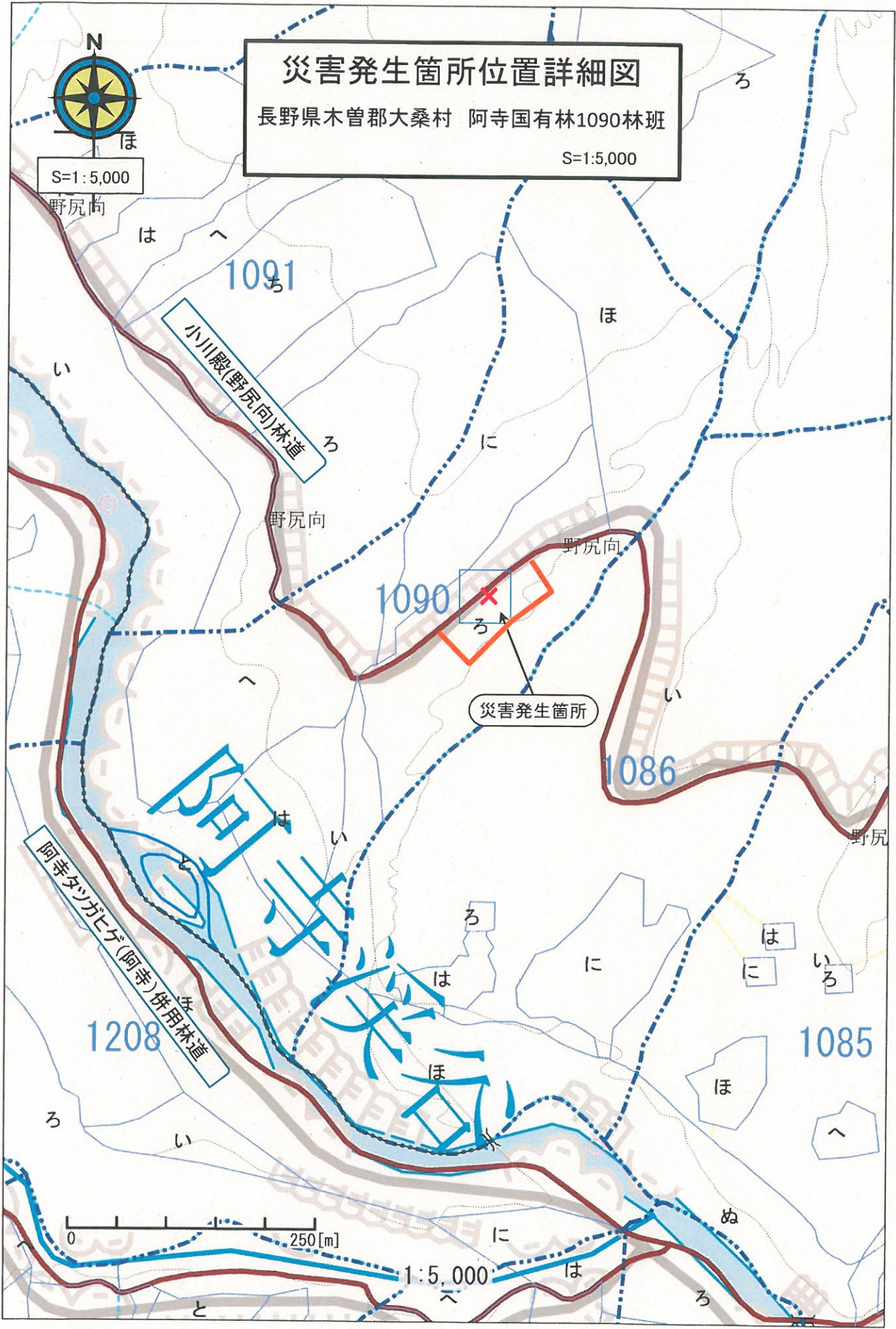
阿寺ツツガヒゲ(阿寺)併用林道

1208

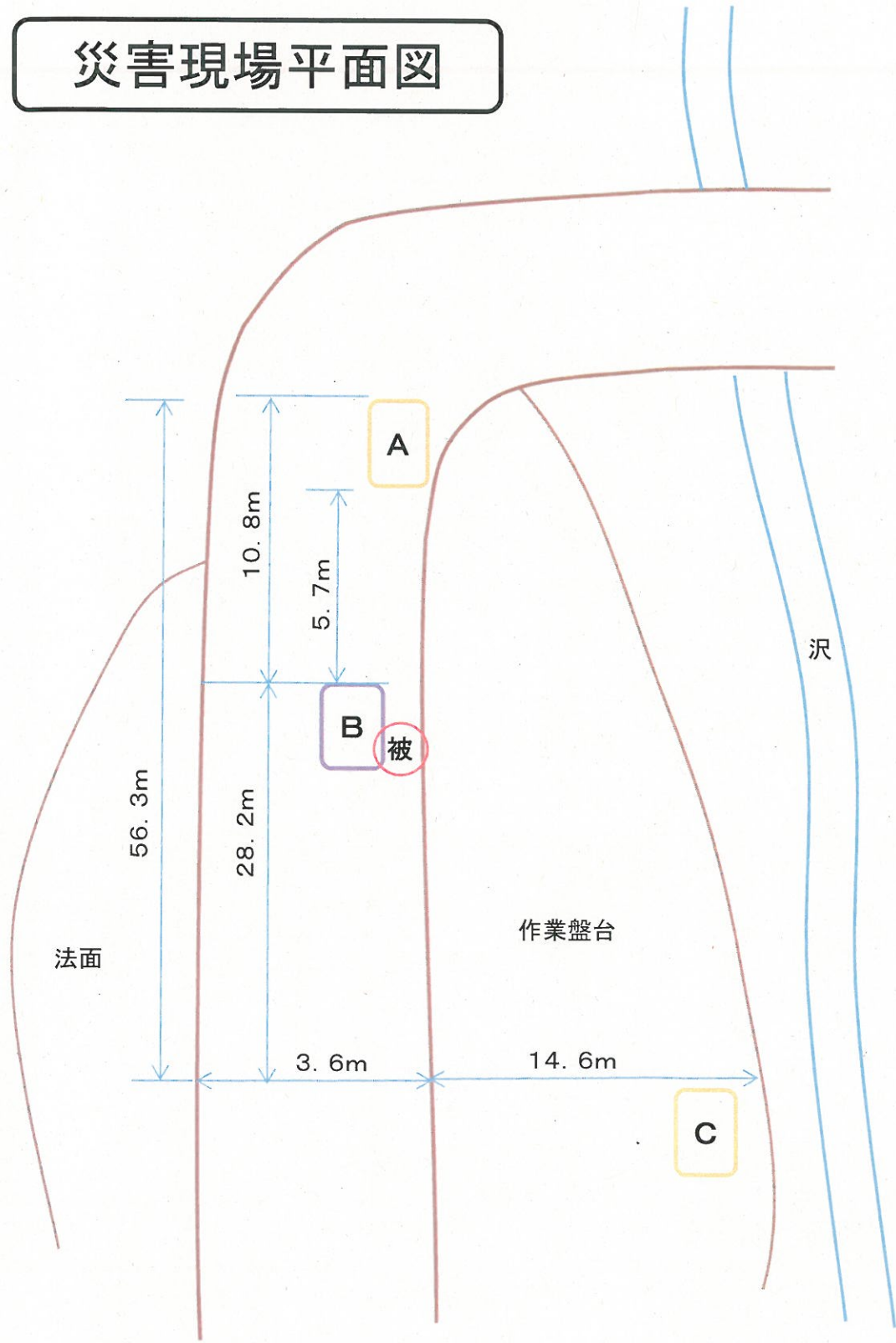
1085

0 250[m]

1:5,000



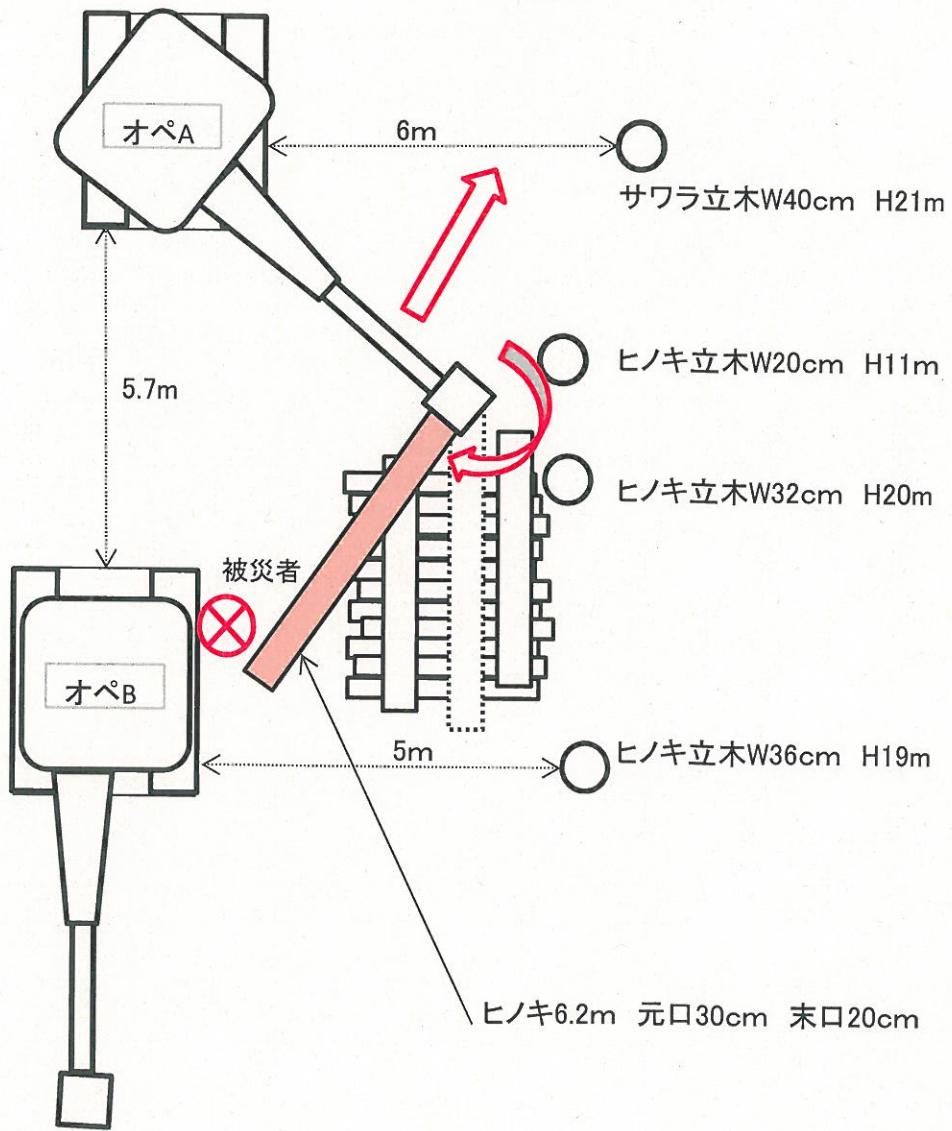
# 災害現場平面図



グラップル

プロセッサ

# 平面詳細図



# 災害発生状況見取り図

